

グローバル通信6月

外務省地方連携推進室



外務省地方連携推進室
運営ホームページはこちら

グローバル外交ネット
外務省と地方が連携する

つながって、その先へ。サッカーと共生社会のレガシー (岩手県遠野市とブラジル)



選手たちと5人制サッカーで交流する高校生

バリアフリーマップを作成する小学生

岩

手県遠野市は人口3万人に満たない町ですが「サッカーが大好き!」という人がたくさんいます。東京2020大会を契機に「サッカー」と「共生社会」をレガシーに掲げ、ブラジルを相手国とするホスタウン交流の取組をスタートしました。遠野市民はこれまでブラジルの5人制サッカーの選手たちとの交流や、心とまちのバリアフリー実現に向け、バリアフリーマップの作成やフォーラムの開催等に取り組んできています。

[詳細](#)

資源リサイクル率日本一! ～インドネシアからラブコールを受けた 鹿児島県大崎町のSDGsの取組～ (鹿児島県大崎町)

鹿

鹿児島県の東南部、大隅半島にある大崎町。人口約1万3千人の町が、廃棄物問題に悩む遠く離れたインドネシアからラブコールを受け、同国デボック市やバリ州に対して、12年連続資源リサイクル率日本一を達成した極意である、焼却に頼らない低コストで持続可能なシステム「大崎システム」の技術普及支援事業を実施しました。

2018年、ジャパンSDGsアワード内閣官房長官賞受賞。2019年、SDGs未来都市に選定。そんな大崎町の輝かしい実績の原点は、実は埋立処分場の延命化を第一に考え、「混ぜればごみ、分ければ資源」を合言葉にした地道なごみの分別でした。

今回は「リサイクルの町から世界の未来をつくる町へ」を掲げる同町の取組をご紹介します。

[詳細](#)

地域の魅力オンライン発信事業 (福井県と駐日ベトナム大使館)の実施

外務省『地域の魅力オンライン発信事業』

～駐日ベトナム大使館&福井県～



オンライン交流の様子



名物水ようかんの試食風景



インドネシア国デボック市における現地住民向けの説明会

東

尋坊」や「越前漆器」に「羽二重餅」!観光、伝統工芸、食の魅力を存分にPR。

3月25日、福井県と駐日ベトナム大使館をオンラインでつなぎ、福井の魅力をPRする「地域の魅力オンライン発信事業」を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、地方へ訪問してもらい魅力を知ってもらうことが難しい状況の中で新たな取組として行った、自治体と駐日大使館間の1対1形式でのオンラインPR。福井の特産品を味わってもらいながら、パノラミックな写真を眺め福井を巡る旅さながらの時間を駐日ベトナム大使館の皆様にご覧いただきました。

[詳細](#)



インドネシア国バリ州から大崎町へ派遣された海外研修生への分別収集指導

★地方連携推進室から

・外交実務研修員からの寄稿(中村外交実務研修員)

[詳細](#)

・外交専門誌『外交』Vol.67の発売

[詳細](#)

※記事 [詳細](#) はをクリックするとご覧いただけます。

※次回配信は7月1日の予定です。グローバル通信に是非ご登録下さい。登録は[こちら](#)をクリック!

ご意見やご質問は、gaimu-renkei@mofa.go.jpまでお願いいたします。

ハイブリッド形式での天皇誕生日祝賀レセプションの開催 (在ジャマイカ大使館)



1964年東京オリンピック・ジャマイカチームの写真前で談笑する藤原大使、スミス外務・貿易大臣とサミュエル・ジャマイカ・オリンピック協会会長



鳥取県PRビデオ上映セクションと雛人形

2月23日、在ジャマイカ日本大使公邸で「天皇誕生日祝賀レセプション」が開催されました。新型コロナウイルス感染症対策のため、参加人数を限定しながらも、ライブ配信を行うことでオンライン上でも来場いただくという、ハイブリッドな開催形式が試みられました。

レセプションでは、同国ウエストモアランド県と姉妹都市関係にあり、東京2020大会における同国のホストタウンでもある鳥取県のPRビデオ上映が行われました。

今回の新たな開催形式ならではの工夫に注目です! [詳細](#)

海洋プラスチックごみゼロを目指して ～日露地域交流環境会議「きれいな海」～ (在サンクトペテルブルク総領事館)



日露地域交流環境会議「きれいな海」



大都市環境フォーラム

ロシア第2の都市サンクトペテルブルク市で3月24日、海洋プラスチックごみ問題をテーマとした日露地域交流環境会議「きれいな海」が開催され、日本とロシアの専門家、地方自治体(北海道、山形県酒田市、富山県、大阪市、沖縄県)やNGOが参加しました。今後日本の地方自治体とロシアとの間で環境分野における協力関係が進展することが期待されます。

[詳細](#)

★地方連携推進室ツイート・ザ・ベスト★ (期間：4/16～5/15)

Twitter / @LocalMofa

最も反響の多かった
ツイートをご紹介します!



local partnership MOFA JAPAN @LocalMofa · Apr 27

【#HostTown】You can enjoy #Honduras

coffee ☕ in @Katashinamura #Gunma!

Beautiful snow view ❄️ adds the sweet

aroma to it 😊 @EmbajadaHN_JP

～珈琲の香り漂う #片品村 中米の国に想いを寄せて～

@NekoJitaBlog さんが雪原のホストタウンで出会う感動をお届けします 😊



Primer VIAJE FAMILIAR POR JAPÓN: Katashina, pue...
Viajar por Japón y conocer juntos nuevos lugares era nuestra asignatura pendiente. Visitamos el pueblo ...
youtube.com

1

6

137

📌

👤

雪

原の美しさ、コーヒーマの香り、秘湯の温もり。五感で楽しめるホストタウン!

今回はホンジュラスのホストタウン、群馬県片品村へユーチューバーが訪問した動画を紹介したツイートに最も注目が集まりました。

多くの観光スポットや特産品が紹介され、訪れてみたい気持ちを大いにかき立てられる内容です。今回スペイン語で発信されたことから、これまでになくスペイン語圏の多くの方々から反響が得られました。片品村村長のホストタウン交流エピソードも印象的であり、片品村とホンジュラスの交流が今後も長く続いていくことを願ってやみません。

[詳細](#)

「かもめ」が運んできた幸運(岩手県陸前高田市と米国カリフォルニア州デルノーテ郡クレセントシティ市の交流)



交流のきっかけとなった高田高校の実習船「かもめ」
(復興まちづくり情報館に展示)



クレセントシティ市訪問団の「まちぐるみ歓迎」

遠

く離れた陸前高田市とクレセントシティ市を結びつけたのは、「かもめ」という名の一隻の船でした。この「かもめ」をきっかけに、2018年4月には陸前高田市とクレセントシティ市及びデルノーテ郡で姉妹都市協定が提携され、現在、両者の交流は地元の企業や住民を巻き込んで産業の分野にまで広がっています。両者を結び付けた「かもめ」にはどのような物語があるのでしょうか。

[詳細](#)